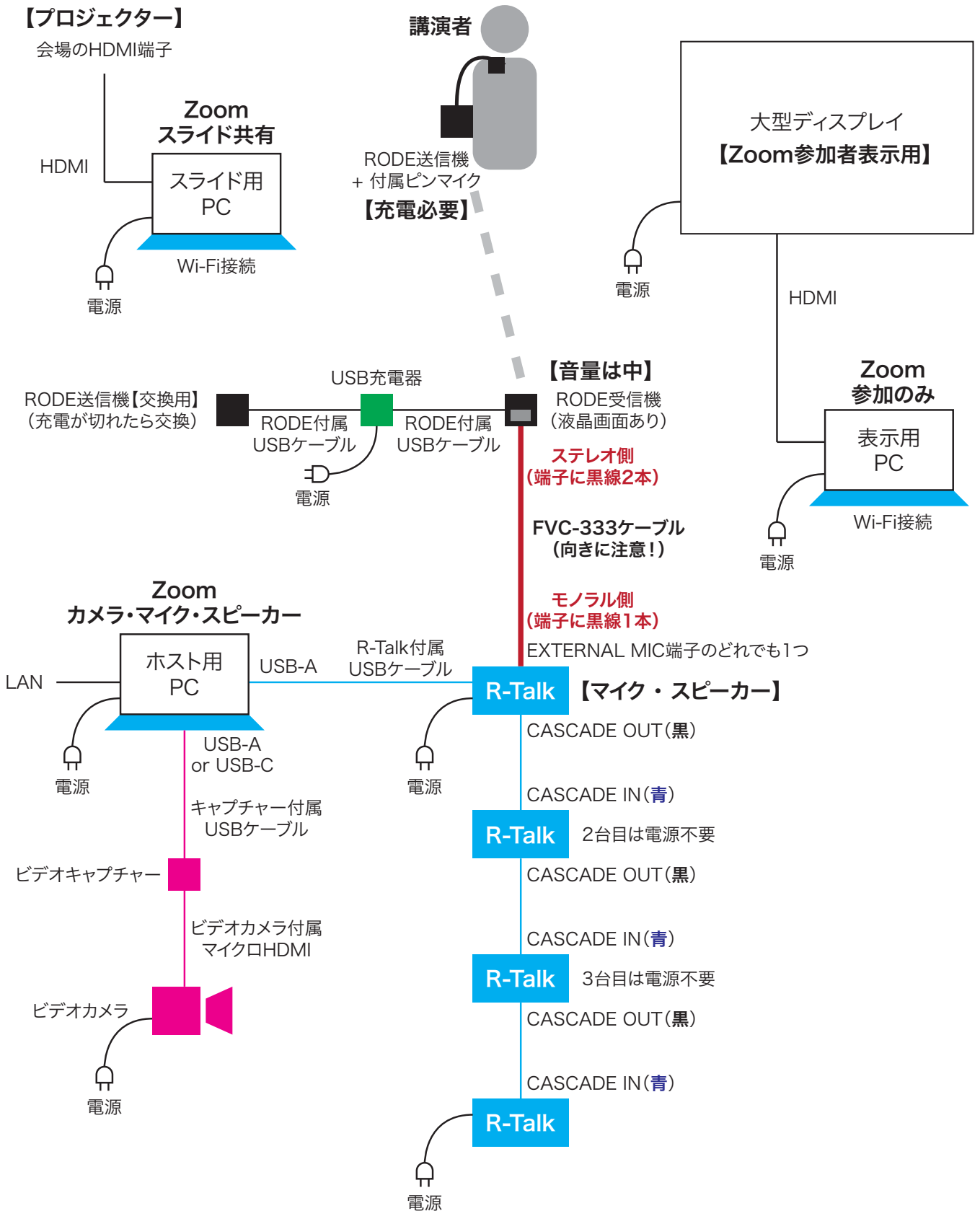
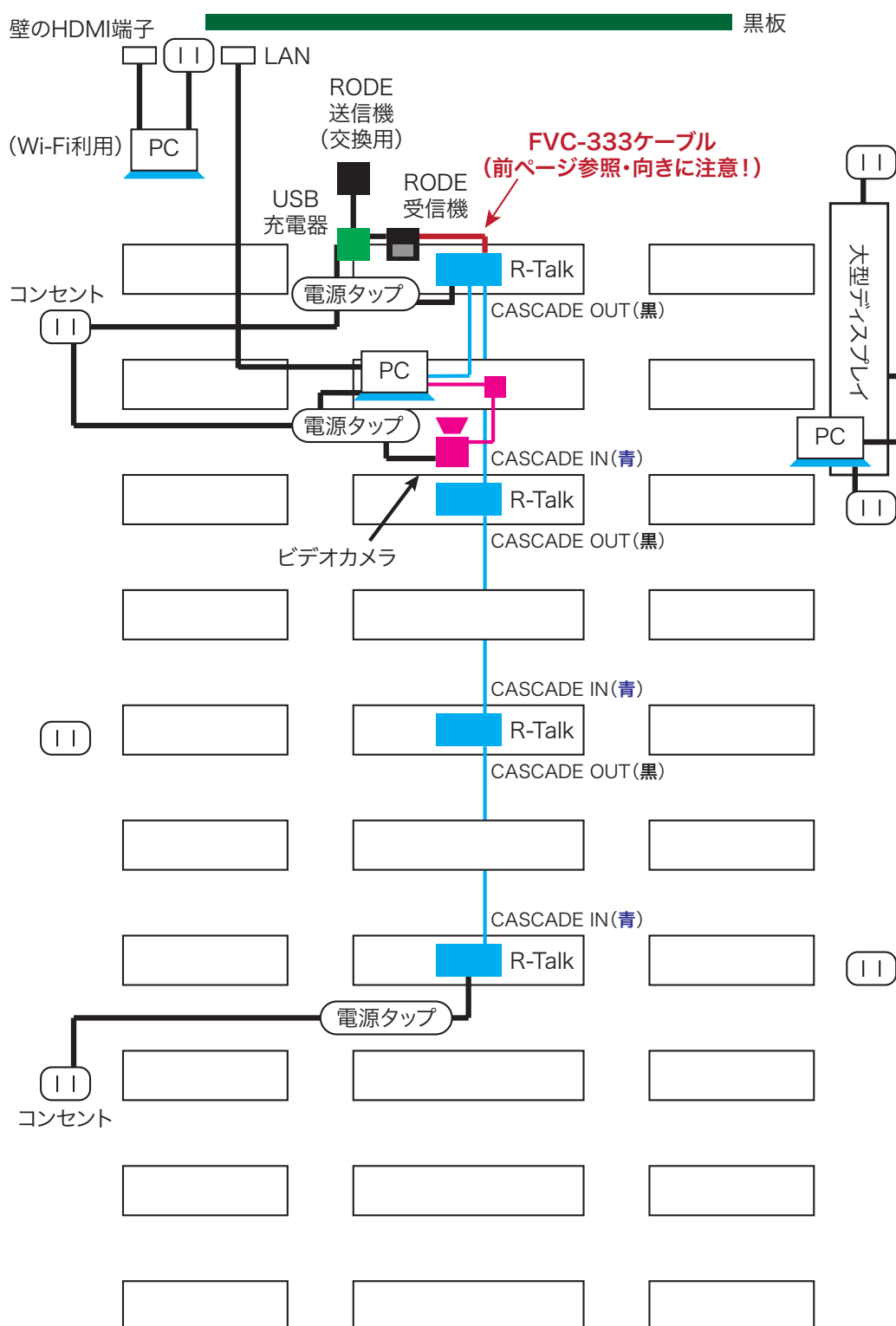


・【R-Talkプラン】機器の接続方法



・RODE受信機の音量は「中」にしてください。

【R-Talkプラン】大講究室での機器の設置例



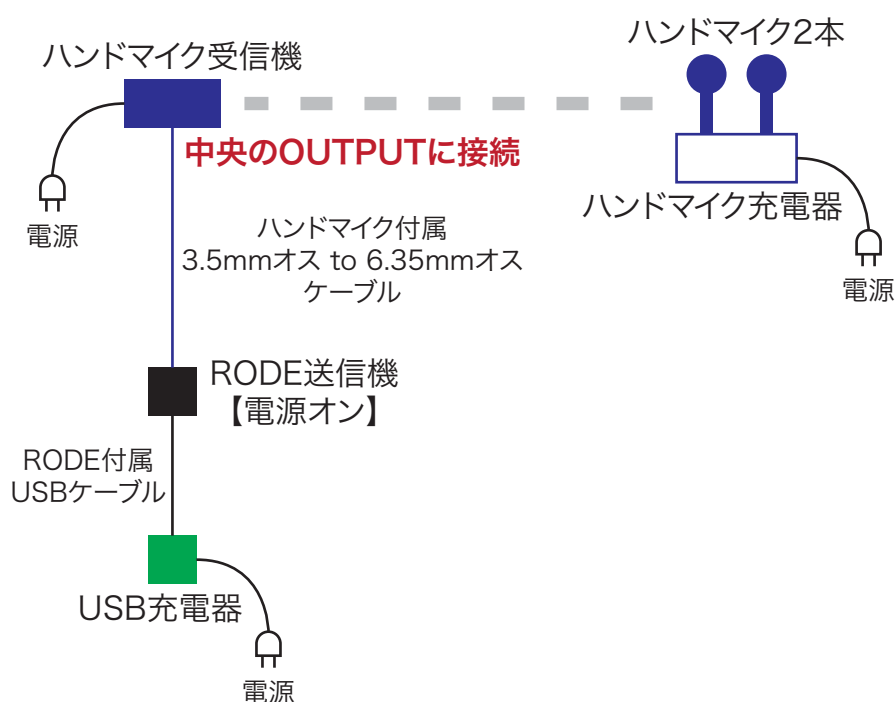
・複数のPCを有線LANで接続するとき、会場のLANコンセントが足りない場合は、「有線LAN分岐セット」の中のスイッチングハブを使ってください。

・板書での講演の場合は、ホスト用PCでZoomの画面共有の「第2カメラのコンテンツ」を使用して、ビデオカメラの映像を画面共有してください。(高画質になります。)

・【標準プラン】ハンドマイクオプション

・講演者が頻繁に入れ替わるような状況（複数人の発表など）では、ピンマイクよりもハンドマイクの方が適しているかもしれません。

・標準プランでハンドマイクを使用する場合、ハンドマイクの機器を借りて、ハンドマイク受信機をRODE送信機の1つに、以下のように接続してください。



・接続していない方のRODE送信機は、ピンマイクとして同時使用できます。

・ハンドマイクを使用しない場合、RODE送信機2台は同時使用できますので、座長のためだけにハンドマイクを使用する必要はありません。なお、質問者の声は基本的にR-Talkが集音します。（質問者の声が小さくてZoomに聞こえない場合は、R-Talkに近づいてもらってください。）

・後述の場内拡声オプションを使用する場合、ピンマイクとハンドマイクの声は場内拡声されますが、R-Talkで集音した声は場内拡声されません。